FMV SERIES

FMV-DESKPOWER SIX407/SIX407c/SIX405c

B3FH-4841-01

取扱説明書

パソコンをお使いになる前に必要な
接続と準備を説明しています。

**電源を入れる前に、
まず、このマニュアルを
お読みください。**

設置例

※写真はSIX407です。

FUJITSU

はじめに

このたびは、FMV-DESKPOWERをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。このマニュアルは、本パソコンをお使いいただく前に必要な、接続と準備について説明しています。本書をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

1999年1月

安全にお使いいただくために

- 添付の冊子『安全上のご注意』には、本パソコンを安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。本パソコンをお使いになる前に、『安全上のご注意』をお読みください。また、マニュアル類は、本パソコンのご使用中にいつでも参照できるよう、大切に保管してください。弊社は、お客さまの生命、身体や財産に被害を及ぼすことなく安全にお使いいただくために、細心の注意を払っています。本パソコンをお使いになる際は、マニュアルの説明に従ってください。
- 本パソコンには、警告ラベルが貼ってあります。警告ラベルは、絶対にはがさないでください。

保証書について

- 保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- 修理を依頼されるときには、必ず保証書をご用意ください。
- 保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- 保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- 修理後は、パソコンの内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態や、何も入っていない状態になっている場合があります。大切なデータは、フロッピーディスクなどに複写して、保管しておいてください。
- 本パソコンの保守部品の供給期間は、製造終了後6年間とさせていただきます。

使用許諾契約書

このたびは、弊社製品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。弊社では、本パソコンにインストール、もしくは添付されているソフトウェアをご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただいております。

なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといたしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきますようお願い申し上げます。ただし、本ソフトウェアのうちの特定ソフトウェアに関する「使用条件」もしくは「使用許諾契約書」等が、添付されている場合は、本契約に優先して適用されますので、ご注意ください。

ソフトウェアの使用条件

1.本ソフトウェアの使用および著作権

お客様は、本ソフトウェアを、日本国内において同時に1台のコンピュータでのみ使用できます。なお、お客様は本パソコンのご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。

2.バックアップ

お客様は、本ソフトウェアにつきまして、1式の予備用（バックアップ）媒体を作成することができます。

3.本ソフトウェアの別ソフトウェアへの組み込み

本ソフトウェアが、別のソフトウェアに組み込んで使用されることを予定した製品である場合には、お客様はマニュアル等記載の要領に従って、本ソフトウェアの全部または一部を別のソフトウェアに組み込んで使用することができます。

4.複製

（1）本ソフトウェアの複製は、上記「2」および「3」の場合に限定されるものとします。本ソフトウェアが組み込まれた別のソフトウェアについては、マニュアル等で弊社が複製を許諾していない限り、予備用（バックアップ）媒体以外には複製は行わないでください。ただし、本ソフトウェアに複製防止処理がほどこしてある場合には、複製できません。

（2）前号によりお客様が本ソフトウェアを複製する場合、本ソフトウェアに付されている著作権表示を、変更、削除、隠蔽等しないでください。

5.第三者への譲渡

お客様が本ソフトウェアを第三者へ譲渡する場合には、お客様が保有する本ソフトウェアの複製物のすべてを破棄するか、本ソフトウェアとともに第三者に譲渡してください。

6.改造等

お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルを伴うリバースエンジニアリングを行うことはできません。

7.アフターサービス（保証の範囲）

（1）弊社は、お客様がユーザー登録を行っていただいた場合、本パソコンをご購入いただいた日から1年間、本ソフトウェアの改訂版（レベルアップ版等）に関する情報等をお知らせいたします。

（2）弊社は、本ソフトウェアとマニュアル等との不一致がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から90日以内に限り、お申し出をいただければ当該不一致の修正に関して弊社が必要と判断した情報を提供いたします。また、本ソフトウェアの記録媒体等に物理的な欠陥（破損等）がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から90日以内に限り、不良品と良品との交換に応じるものとします。

（3）弊社は、前各号に基づき負担する責任以外の、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします）に関しても、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。

（4）本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、第三者が開発したソフトウェアに関する保証は弊社が行う上記（1）および（2）の範囲に限られ、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。

富士通株式会社

本書の表記について

安全にお使いいただくための絵記号について

⚠注 意 **この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

また、危害や損害の内容がどのような種類のものかを区別するために、上記の表示と同時に次のような記号を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意を促す事項があることを告げるものです。 記号の中には、具体的な警告内容（左の例の場合は指の挟み込み注意）が示されています。
	⃠で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。 記号の中には、具体的な禁止内容（左の例の場合は一般的な禁止）が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。 記号の中には、具体的な指示内容（左の例の場合は一般的な強制事項）が示されています。

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、本書に表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

本文中の記号について

	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
	操作に困ったときの対処法などを記述しています。必要に応じてお読みください。
	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	参照先を記述しています。
	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。 の中に番号がある場合は、マニュアルの表紙の番号を示しています。

製品の呼びかたについて

本書では製品名称を、次のように略して表記しています。

- **Microsoft® Windows®98 operating systemを、Windows98と表記しています。**
- **Microsoft® Word98 for Windows®を、Wordと表記しています。**
- **一太郎 9パックを、一太郎と表記しています。**
- **FMV-DESKPOWER SIX407/SIX407c/SIX405cを、本パソコンと表記しています。**

添付のCD-ROMとフロッピーディスクは大切に保管してください
これらのディスクは、本パソコンに入っているソフトウェアをご購入時と同じ状態に戻すときに必要です。

注 意　電波障害自主規制について
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
この装置は、説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

漏洩電流自主規制について
本装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

本装置は高調波ガイドライン適合品です

瞬時電圧低下について
本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。

（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

本パソコンは、国内での使用を前提に作られています。海外での使用につきましては、お客様の責任で行っていただくようお願いいたします。
本パソコンには、“ 外国為替及び外国貿易法 ”に基づく特定貨物が含まれています。したがって、本パソコンを輸出する場合には、同法に基づく許可が必要となる場合があります。

**MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。
その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。**

All Rights Reserved,Copyright©富士通株式会社 1999

作業を始める前に

ここでは、これから行う作業をおおまかに説明します。また、作業を始める前に、ご用意いただきたいものを説明します。

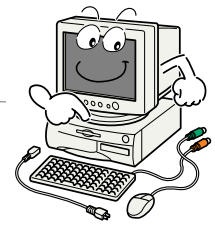
これから行う作業の流れ

STEP! 1

必要なものをつなげよう！

接続する ··▶ P.6

ここでは、最初に必要なものを接続します。

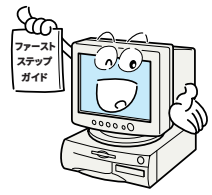


STEP! 2

この作業は、パソコンを使うために必要です！

初めて電源を入れる～Windows98のセットアップ ··▶ P.11

「Windows98のセットアップ」とは、パソコンを使うためのさまざまな設定をする作業です。
パソコンをお使いになる前に、必ず行わなければいけません。本書のとおりに進めてください。

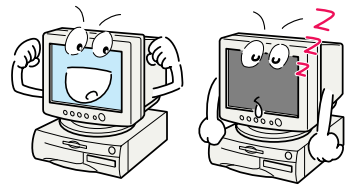


STEP! 3

これを知らなければパソコンは使えません。

電源の切りかたと入れかたを覚える ··▶ P.25

一般の家電製品と大きく違います。とても重要なので正しい方法を覚えてください。



STEP! 4

ゲーム感覚でパソコンの基本操作を覚えよう！

パソコンの基本操作を覚える ··▶ P.28

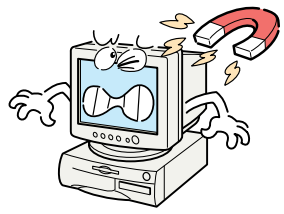
CD-ROM『かるがるパソコン入門』で、楽しみながらパソコンの基本操作を学習しましょう。

お使いになる前に

これだけは注意！

水分は大敵！

湿度の高い場所でパソコンを使うと誤動作の原因に・・・。また、濡れた手でパソコンにさわったり、うっかりジュースをキーボードにかけたりすると、ショートする恐れがあります。

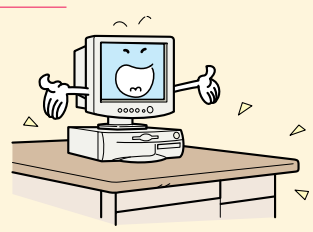


磁気のあるものには近づけない！

パソコンは磁気を使ってデータを保存します（ビデオやカセットテープと同じです）。大切なデータを守るために、磁気ブレスレットをしてパソコンを使ったり、パソコンに磁石を付けたりしないでください。

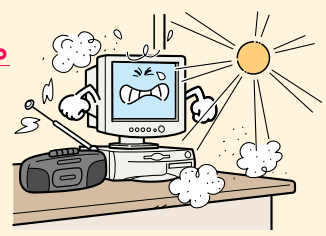
本パソコンは、次のような場所でお使いください。

- 机の上など、平らで安定した場所に置いてください。
- パソコンの内部に熱がこもったり、ほこりがたまるのを防ぐため、本体と壁の間に10cm以上のすき間をあけてください。
- キーボードやマウスを操作するのに十分なスペースをとっておいてください。
- タコ足配線を避けて、コンセントから直接電源をとれるように設置してください。
  タコ足配線をすると、パソコンの電源が入らないことがあります。
- インターネットやパソコン通信をするときは、電話回線の近くに設置してください。
- パソコン本体を縦置きにして使用しないでください。故障などの原因となります。



次のような場所では、お使いにならないでください。誤動作や故障の原因となります。

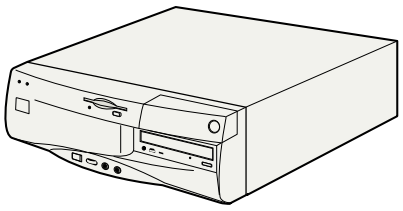
- 極端に高温（35℃以上）または低温（10℃以下）になる場所
- テレビやラジオなど、電磁波の影響を受けやすいものの近く
  （テレビやラジオなどの受信が乱れたりすることがあります）
- 直射日光の当たる場所
- ほこりの多い場所
- 水など液体のかかる場所／湿度の高い場所
- モーター、スピーカーなど、磁気を発生するものの近く
  （本パソコンに添付されているスピーカーは問題ありません）



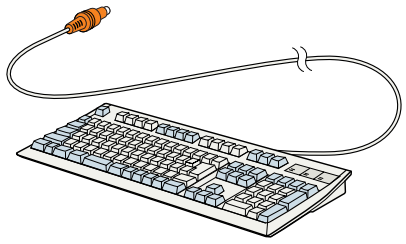
必要なものをそろえる

パソコンの接続に必要なもの

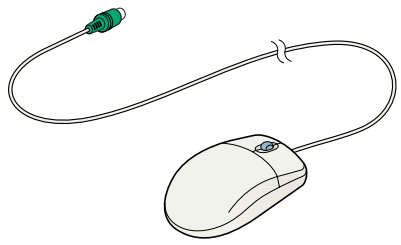
パソコン本体の箱に入っています



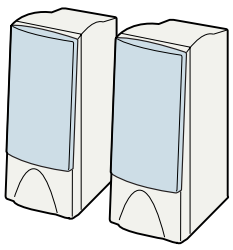
パソコン本体



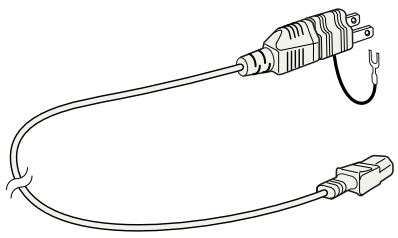
キーボード



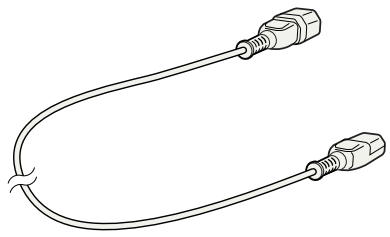
マウス



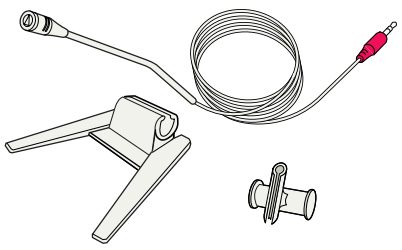
スピーカー



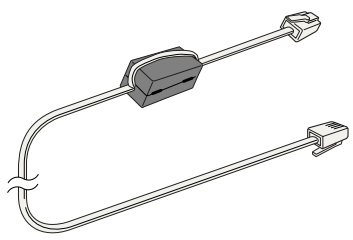
パソコン本体用電源ケーブル



ディスプレイ用電源ケーブル

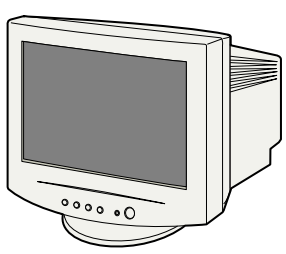


マイクセット（3点）



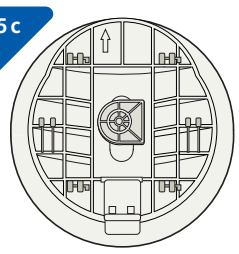
モジュラーケーブル（電話線）

ディスプレイの箱に入っています



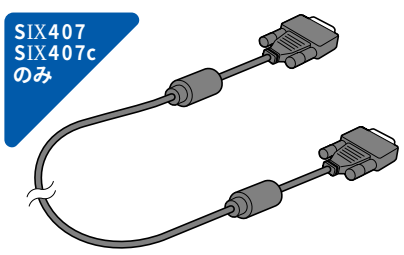
ディスプレイ

SIX405c のみ



チルト台（台座）

SIX407 SIX407c のみ

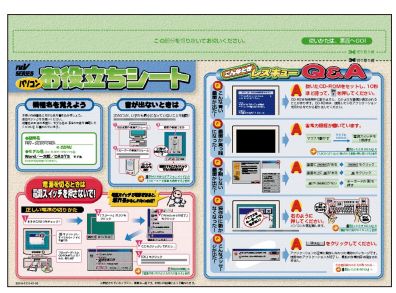


ディスプレイケーブル

接続後の作業で必要なもの

ウィンドウズ
Windows98の『ファーストステップガイド』

『かるがるパソコン入門』



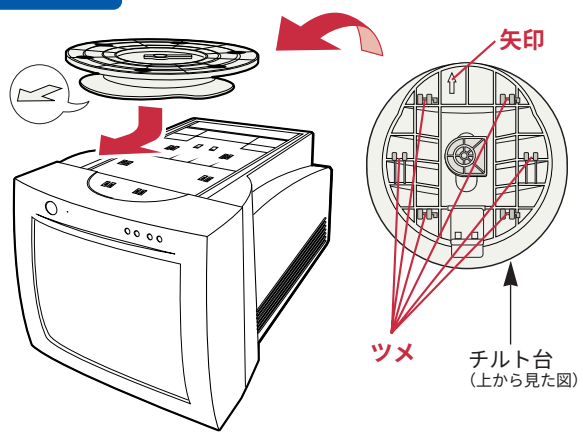
『お役立ちシート』

接続する

ケーブル類は、差し込み口の形状をよく確認して、奥までしっかりと差し込んでください。

① ディスプレイにチルト台（台座）を取り付けます。

SIX405cのみ ディスプレイを上下さかさまにします。



矢印の向いているほうを前にして、チルト台のツメをディスプレイ底面の穴に合わせて差し込みます。カチッと音がするまでスライドさせ、チルト台をしっかりと固定します。

⚠注 意

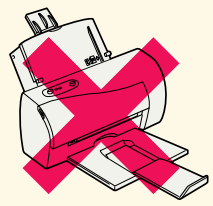
発火 ディスプレイ以外の機器（指定外の機器）を、パソコン本体に接続して電源を取らないでください。
火災・故障の原因となることがあります。

故障 ケーブルは正しく接続してください。
誤った接続状態でお使いになると、パソコン本体および周辺機器が故障する原因となることがあります。

重要

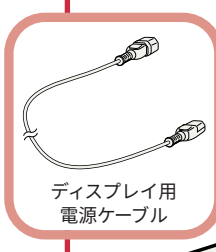
プリンタなどは接続しないでください

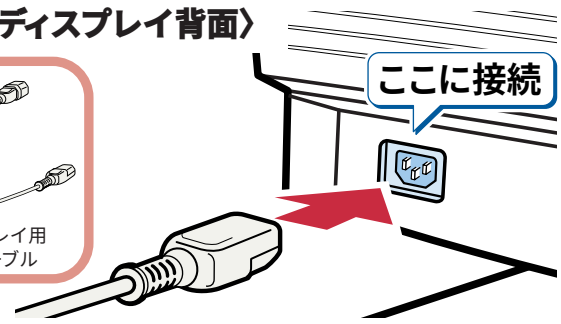
プリンタやメモリなど、本パソコンに添付されていない機器は、ここでは接続しないでください。
本書の作業がすべて終わったあとで、あらためて接続してください。



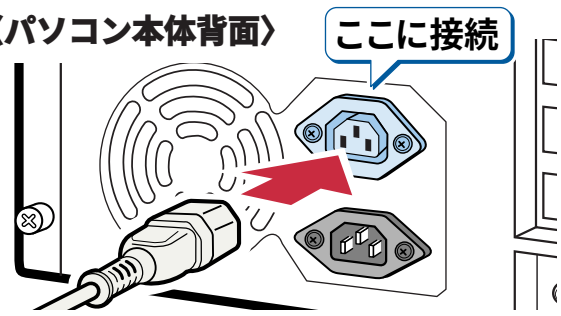
② ディスプレイ用電源ケーブルを、パソコン本体とディスプレイに接続します。

〈ディスプレイ背面〉


ディスプレイ用
電源ケーブル



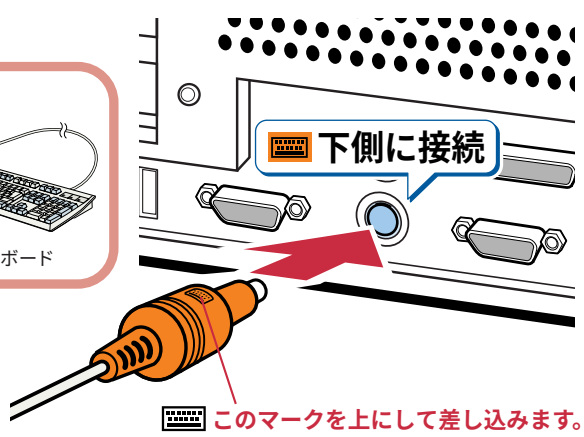
〈パソコン本体背面〉



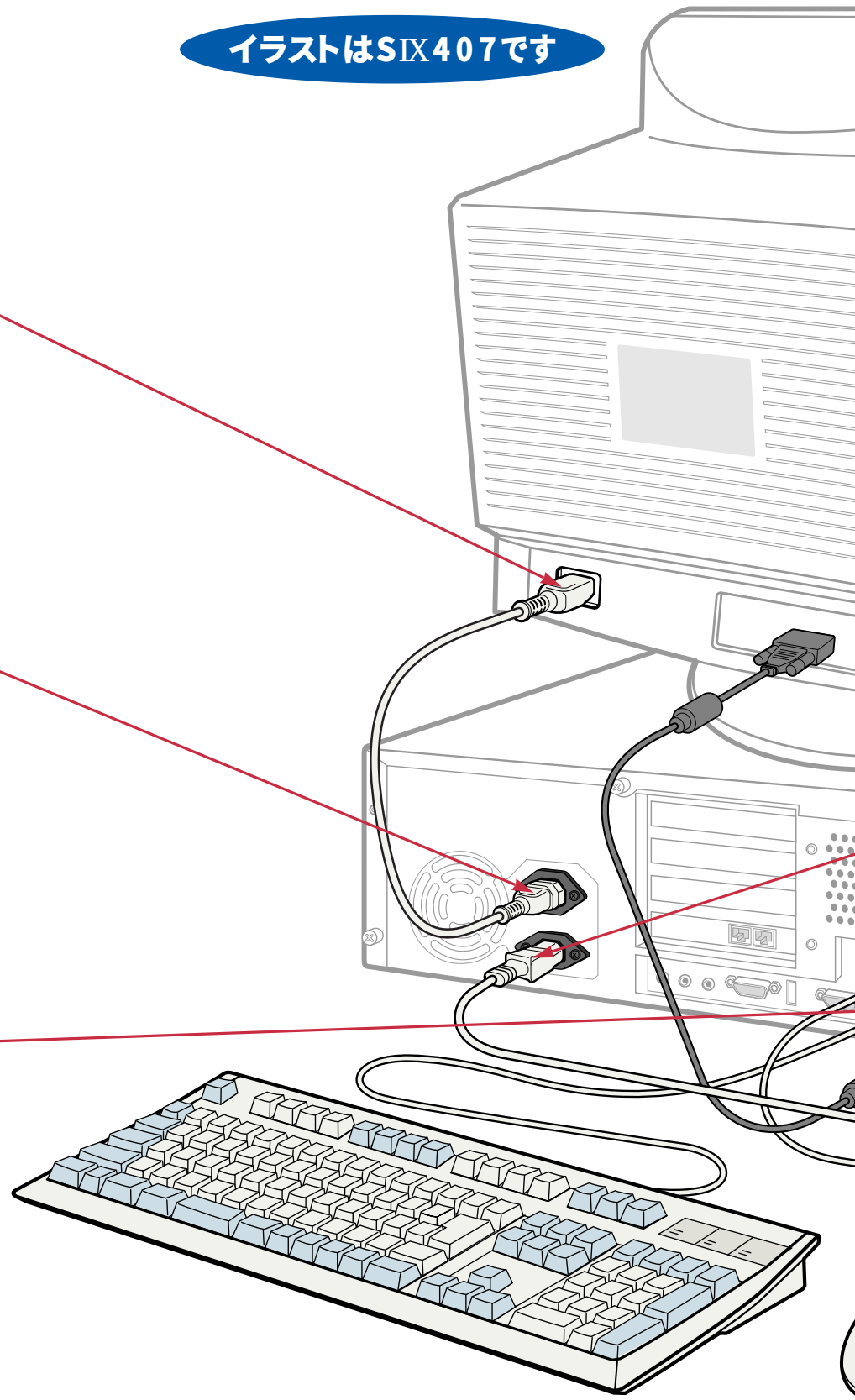
このケーブルを接続することで、ディスプレイとパソコン本体の電源を連動させることができます。

③ キーボードをパソコン本体に接続します。

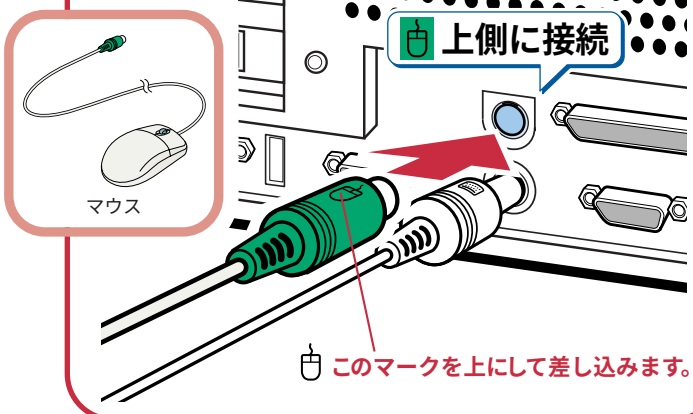
キーボード



イラストはSIX407です

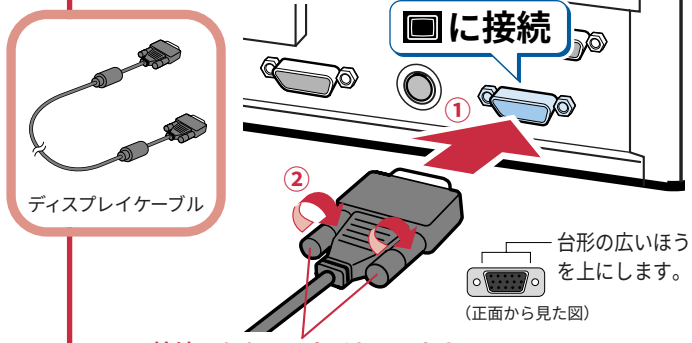


④ マウスをパソコン本体に接続します。



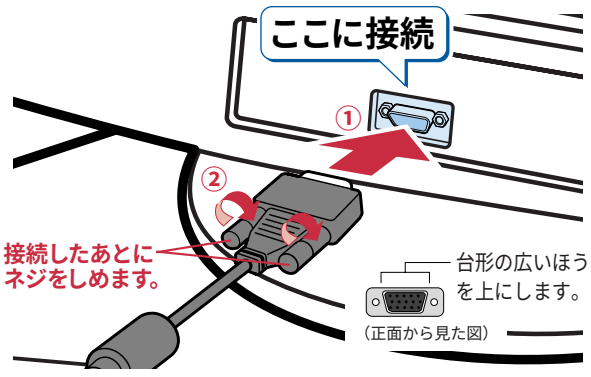
⑤ ディスプレイケーブルをパソコン本体に接続します。

〈パソコン本体背面〉



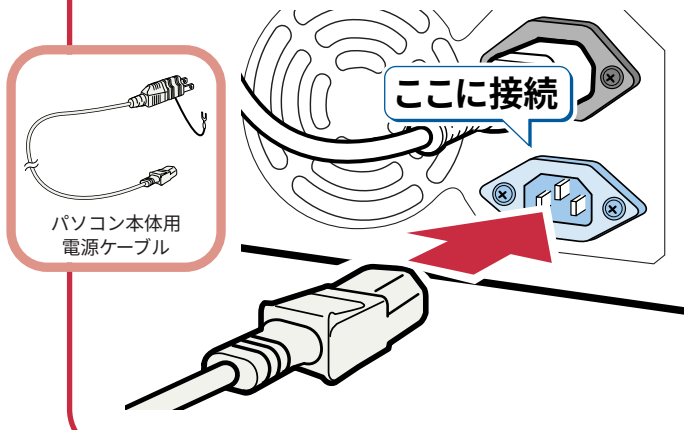
ケーブルの先にカバーが付いている場合は、カバーを取り外してから接続してください。

SIX407/SIX407cのみ 〈ディスプレイ背面〉



SIX405cはディスプレイ背面から直接ケーブルが出ています。

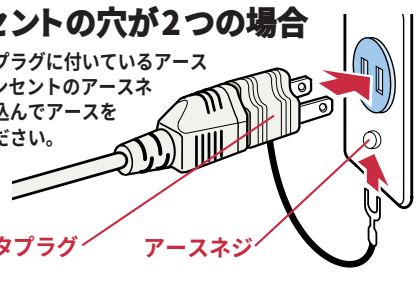
⑥ パソコン本体用電源ケーブルを、パソコン本体に接続します。



⑦ パソコン本体用電源ケーブルを、コンセントに接続します。

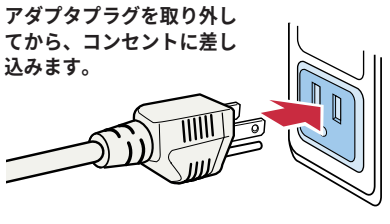
コンセントの穴が2つの場合

アダプタプラグに付いているアース線を、コンセントのアースネジに差し込んでアースを取ってください。



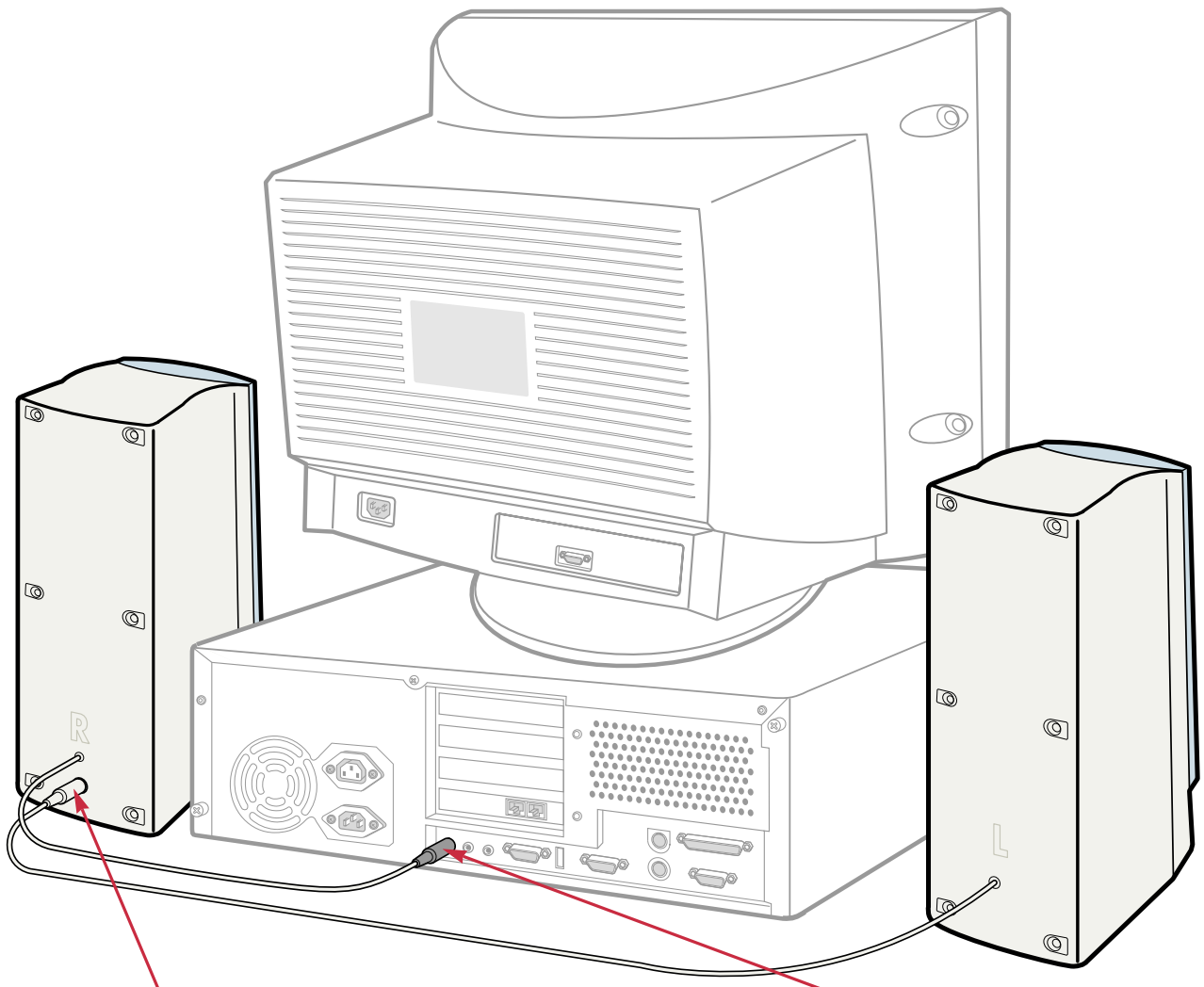
コンセントの穴が3つの場合

アダプタプラグを取り外してから、コンセントに差し込みます。

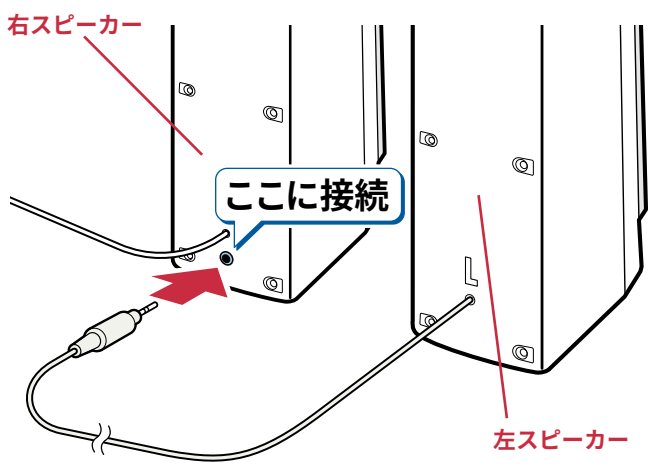


※キーボードやマウスなど、関連しないケーブル類のイラストは省略しています。

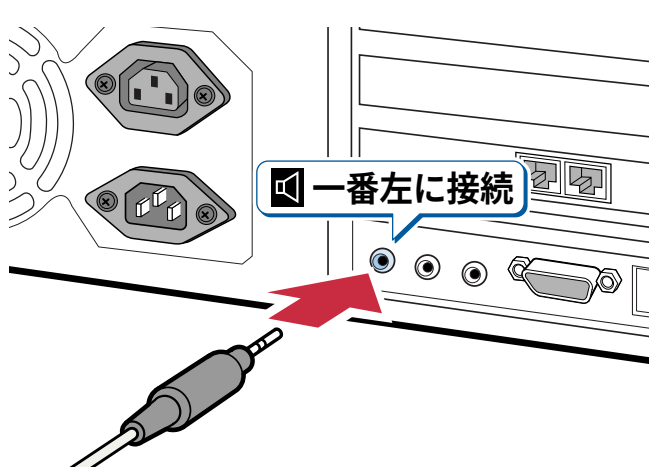
スピーカーを接続する



① 左右のスピーカーを接続します。

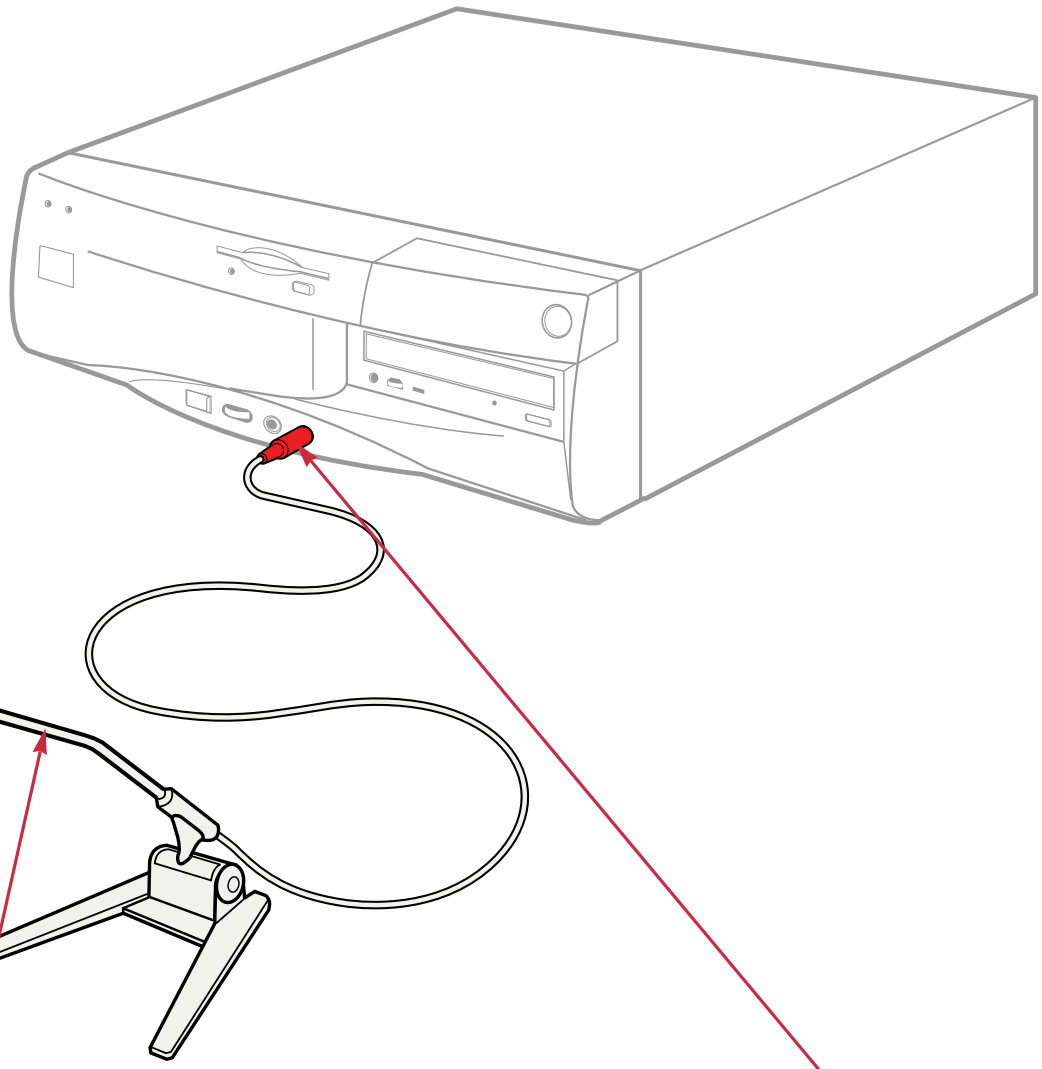


② 右スピーカー背面から出ているケーブルを、パソコン本体に接続します。

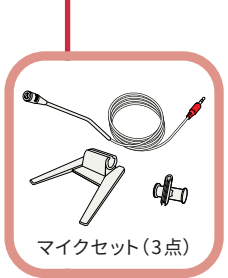


マイクをお使いになりたい方は

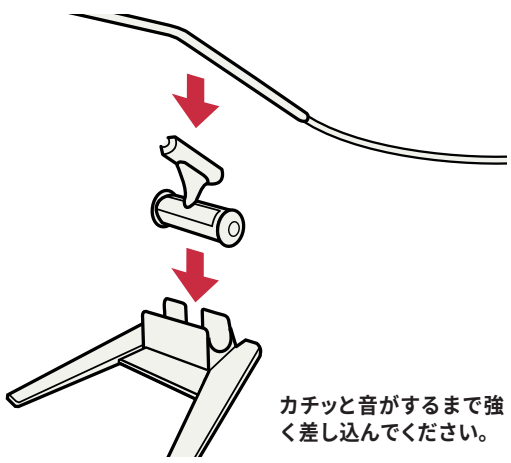
パソコンでマイクをお使いになりたい方は、マイクを接続してください。



① マイクを組み立てます。

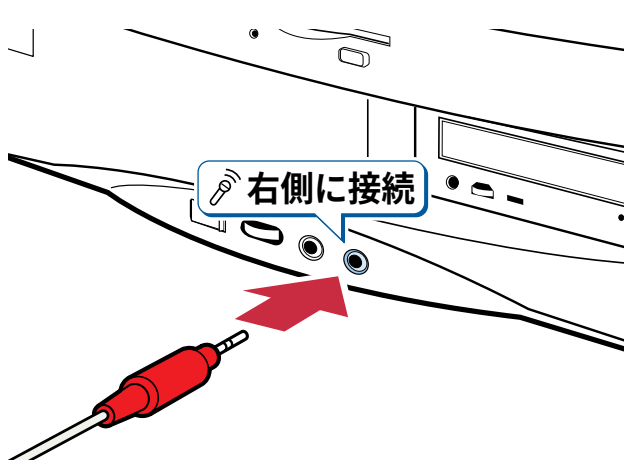


マイクセット（3点）



カチッと音がするまで強く差し込んでください。

② マイクをパソコン本体に接続します。

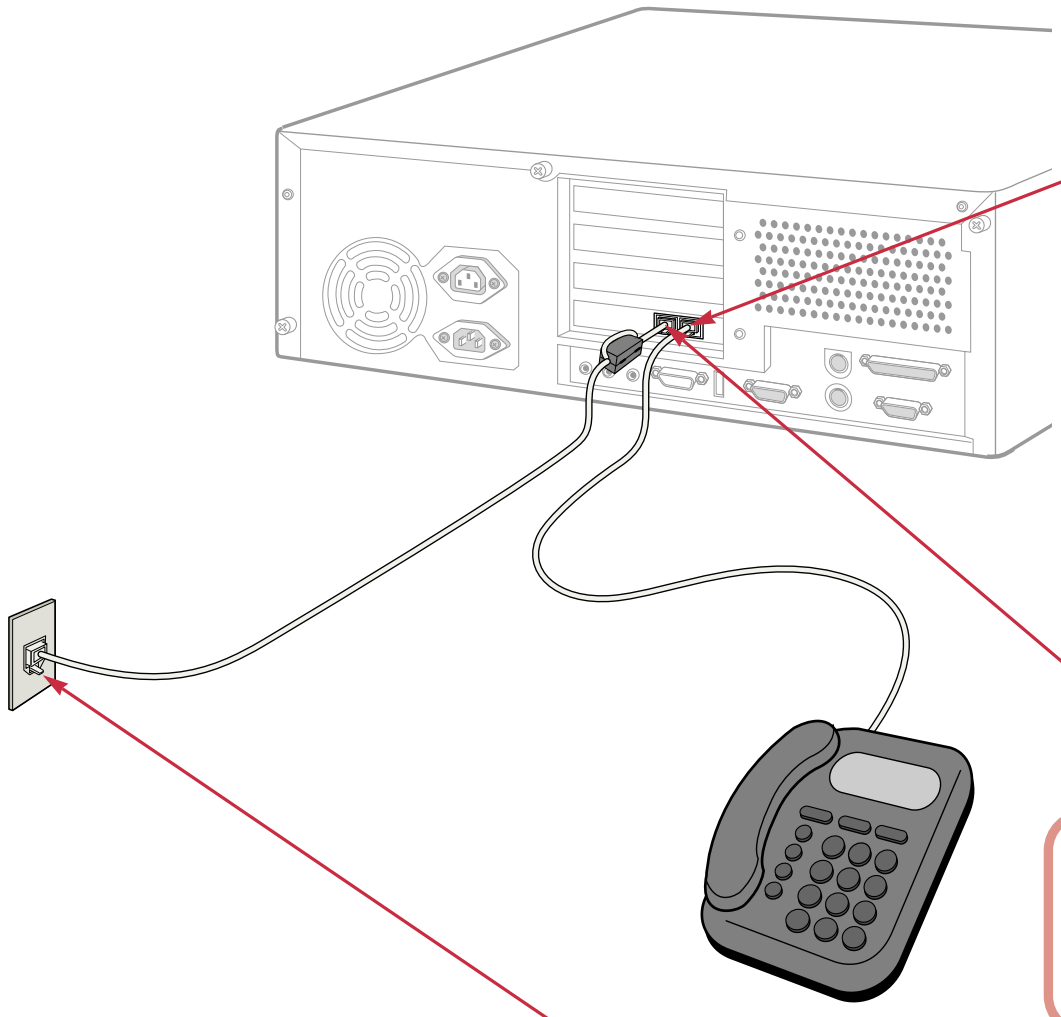


インターネットやパソコン通信をしたい方は

インターネットやパソコン通信、FAX送受信をしたい方は、パソコンを電話回線に接続してください。

⚠注 意

感電 電話回線の差し込み口（モジュラージャック）に指などを入れないでください。
感電の原因となることがあります。

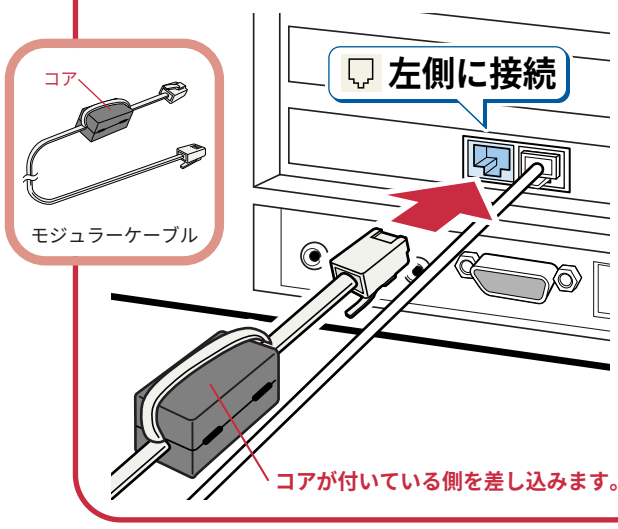


① お使いになっている電話機のモジュラーケーブルを電話回線の差し込み口から外します。

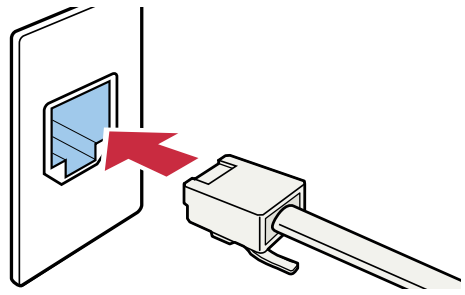
② ①で外したモジュラーケーブルをパソコン本体に接続します。

カチッと音がするまで差し込んでください。

③ 添付のモジュラーケーブルをパソコン本体に接続します。



④ 添付のモジュラーケーブルを電話回線の差し込み口に接続します。

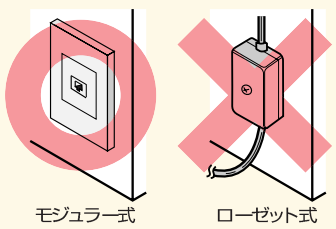


③でパソコン本体に接続したモジュラーケーブルの反対側を差し込みます。

重 要

モジュラー式の接続について

電話回線の差し込み口がローゼット式の場合は、モジュラー式の差し込み口に変更が必要です。
（詳しくはNTTにご相談ください）



⁉ モジュラーケーブルの長さが足りないときは

添付のモジュラーケーブルでは長さが不足する場合、十分な長さの市販品をお買い求めください。

初めて電源を入れる~Windows98のセットアップ

ここでは、初めて電源を入れるときの操作について説明します。

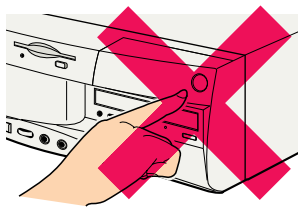
電源を入れる前に

以下の2つの点に注意して、作業を進めてください。

電源を入れると自動的にWindows98のセットアップが始まります

本書をよくお読みになり、あせらずにゆっくりと操作を行ってください。
セットアップ（最初の準備作業）には、約30分から1時間ほどかかります。

セットアップは中断しないでください！



Windows98のセットアップを途中で止めると、パソコンが故障する原因となります。セットアップが終わるまでは、電源を切らないでください。

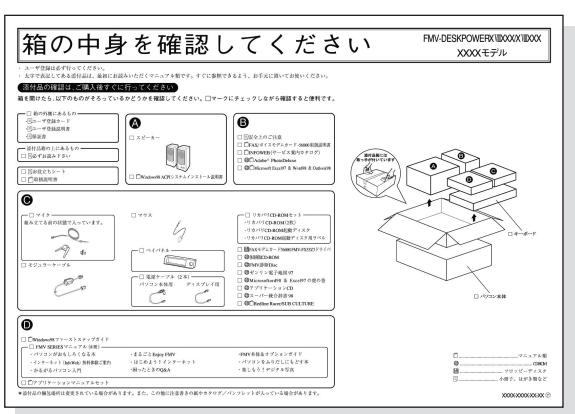
アドバイス

Windows98とは？

Windows98は、パソコンを使うときに必要となる「基本ソフトウェア」で、「OS（オペレーティングシステム）」と呼ばれるものです。
本パソコンを使うには、はじめにWindows98の設定作業（セットアップ）が必要です。

Windows98のセットアップをする

1

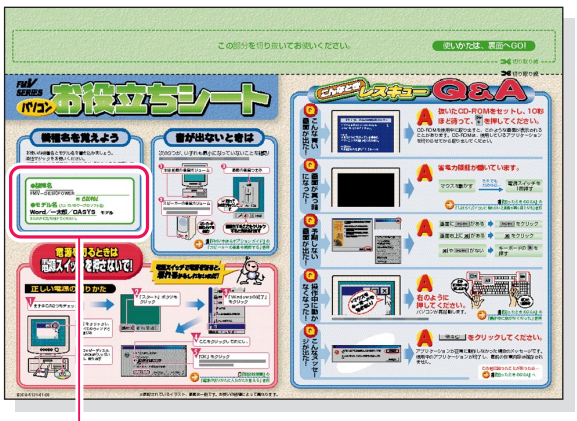


（機種やモデルにより若干異なります）

添付品の確認はお済みですか？

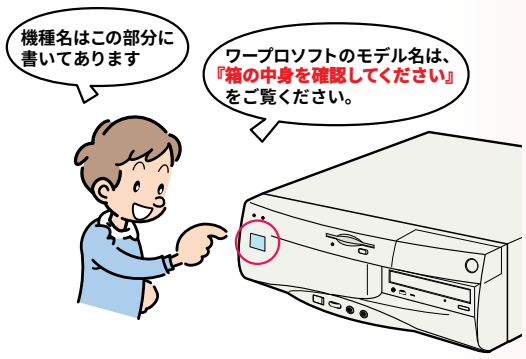
まだの方は、『箱の中身を確認してください』をご覧になり、添付品が揃っているか確認してください。

2



『お役立ちシート』に機種名とモデル名を記入します。

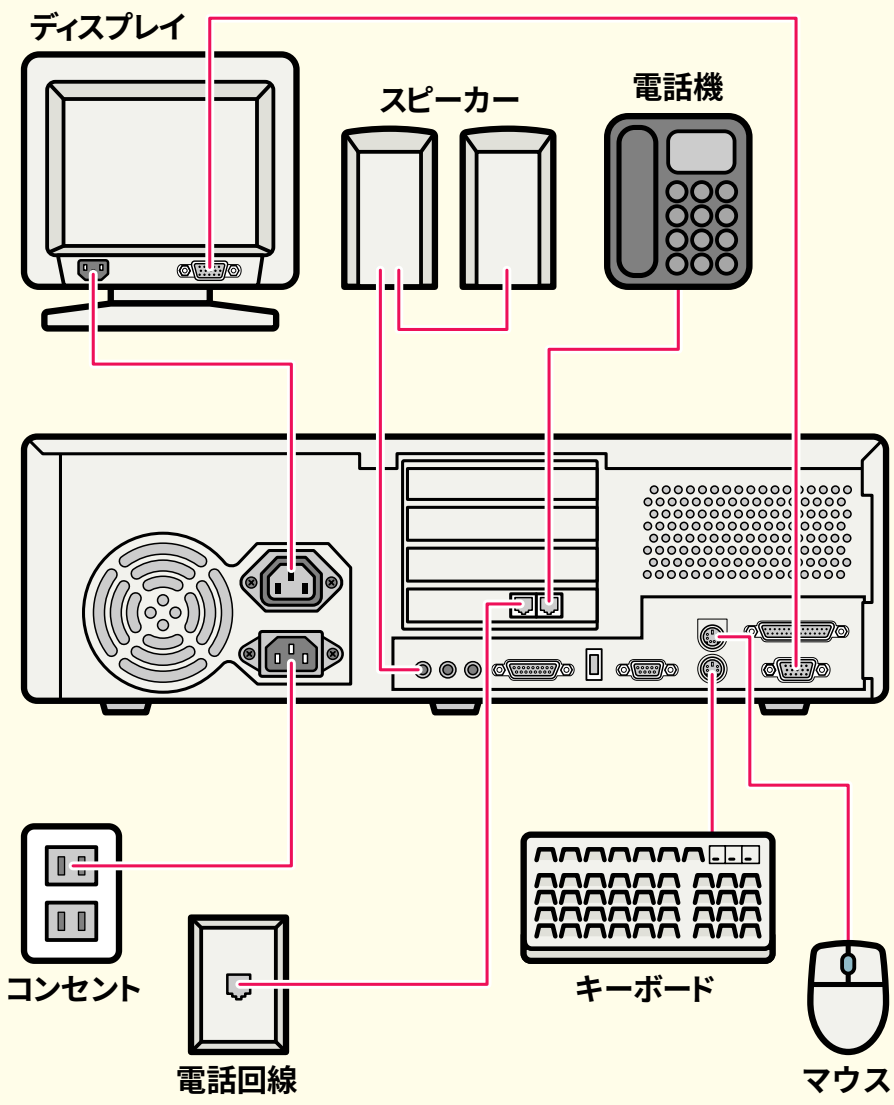
お使いの機種によってマニュアルの読みかたが異なります。作業をはじめる前に、お使いのパソコンの機種名と、ワープロソフトのモデル名（Word／一太郎／OASYS）を確認してください。



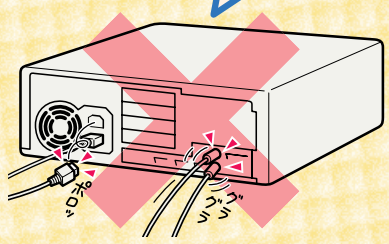
3

下のイラストのように、接続がきちんとできていることを確認します。

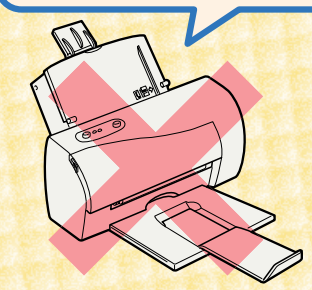
ケーブルが奥までしっかりと差し込まれているか、念のためもう一度お確かめください。



ケーブルはグラグラしていませんか？

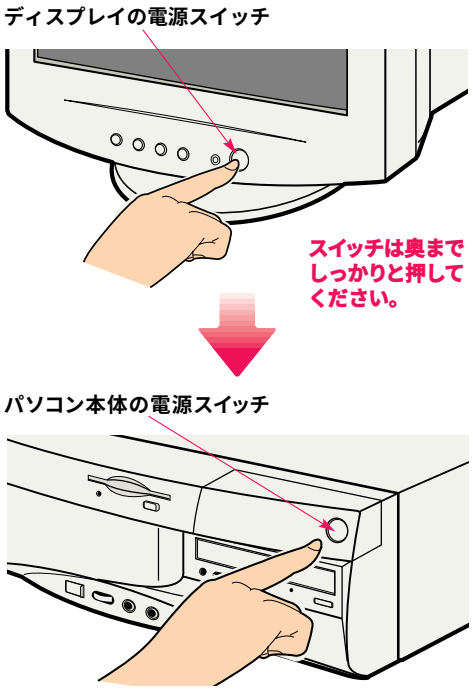


プリンタは接続しないでください。



プリンタやスキャナなど、本パソコンに添付されていない機器を接続しておくと、セットアップの途中で、パソコンが動かなくなってしまうことがあります。

4



ディスプレイの電源スイッチを押し、次にパソコン本体の電源スイッチを押します。

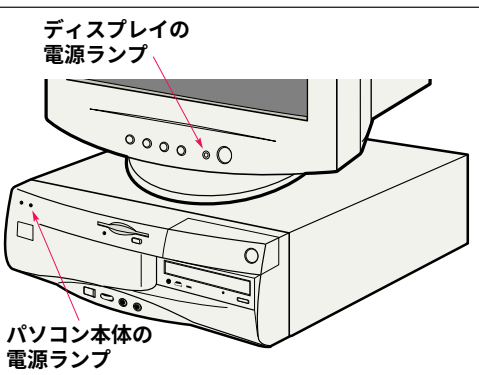
ディスプレイの電源は、パソコン本体の電源スイッチを押したときに自動的に入ります。

アドバイス

ディスプレイの電源スイッチは最初の1回だけ

次からは、電源を入れるときにディスプレイの電源スイッチを押す必要はありません。

5



パソコン本体とディスプレイの電源ランプが緑色に点灯していることを確認します。

電源が入ると、画面にさまざまな文字などが表示されます。そのまましばらくお待ちください。「Windowsのセットアップをする前に」という画面が表示されたら、次の手順に進みます。

電源ランプが点灯しないときは

ディスプレイの電源ランプが点灯しないときは：
まず、パソコン本体の電源ランプが緑色に点灯しているか確認してください。パソコン本体の電源が入っていないと、ディスプレイの電源は入りません。

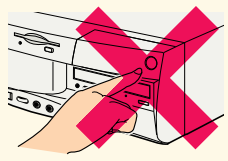
パソコン本体の電源ランプが緑色に点灯しているのにディスプレイの電源が入らないときは：
ケーブルの接続がきちんとできているか確認し、もう一度ディスプレイの電源スイッチを押してください。

パソコン本体の電源ランプが点灯しないときは：
ケーブルの接続がきちんとできているか確認し、もう一度パソコン本体の電源スイッチを押してください。

重要

電源スイッチで電源を切らないでください

パソコン本体の電源スイッチで電源を切ると、故障などの原因となります。



画面が真っ暗になったら

電源を入れた状態でしばらく（約30分間）操作しないと、画面が真っ暗になることがありますが、電源が切れたわけではありません。これはパソコンの省電力機能が働いている状態です。電源スイッチを押さないでください。マウスを動かしたり、キーボードのキーのどれかを押したりすると、元の画面に戻ります。

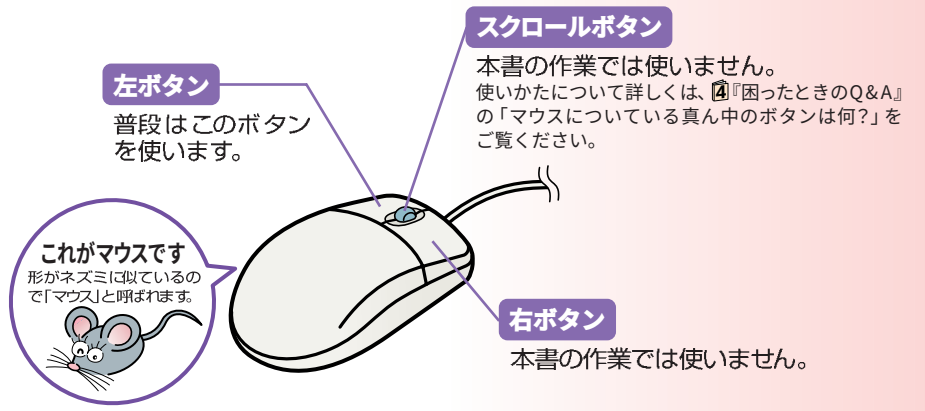
6

マウス練習の説明が始まります。

Windows98のセットアップはマウスを使って行います。初めての方は、画面に表示される説明に従って、マウスの練習をしてみましょう。
練習を終わらせると、手順7の画面に進みます。

!? 手順7の画面が出ないときは

マウスの練習を終わらせても手順7の画面が出ないときは、マウスを少し動かしてみてください。



マウスの使いかた

マウスの持ちかた

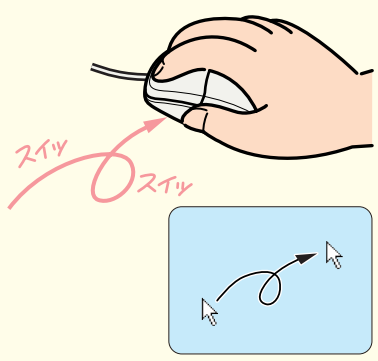
マウスを机の上などの平らな場所に置き、左右のボタンに指がかかるように手を軽く載せます。

手のひらの下の部分が、軽く机に触れるようにしてください。

マウスを動かす

マウスを平らな場所に置いたまま、滑らせるようにして動かしてみましょう。

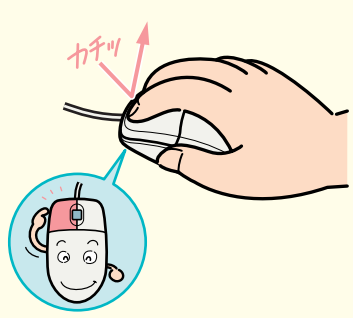
パソコンの電源が入っているときは、画面に表示されるが、マウスの動きに合わせて同じように動きます。
を「マウスポインタ」といいます。



クリックする

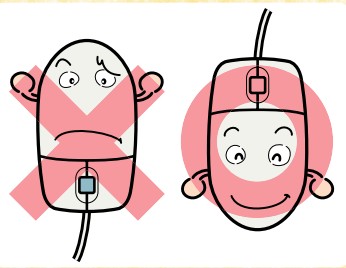
マウスポインタを目的の位置に合わせ、マウスの左ボタンをカチッと1回押して、すぐ離します。

この操作のことを「クリック」といいます。



マウスのしっぽを上に!

マウスはコードを上にする形で使います。



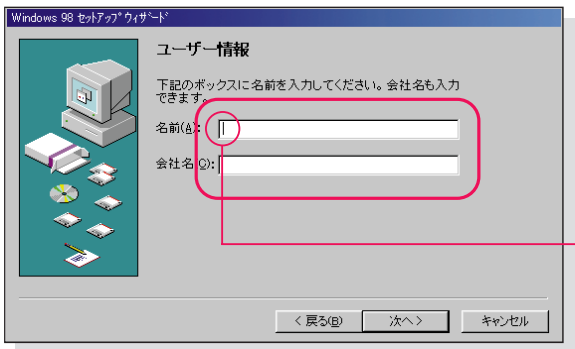
マウスのしくみ

マウスには裏面にボールが付いています。マウスを机の上ですべらせると、ボールが回転して、画面上のマウスポインタが動くようになっています。

ボタンは軽く押すだけでOK!

力を入れて押す必要はありません。マウスのボタンは1回カチッと押したら、すぐ指を離すようにします。

7



名前と会社名を入力します。

本パソコンを個人でお使いになるときなどは、会社名の入力を省略できます。

カーソル（点滅している｜）の位置に文字を入力できます。

キーボードに慣れていない方は

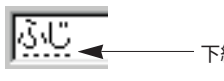
ここでは、画面上に「ソフトキーボード」というものを表示させて、ひらがなを入力しましょう。漢字を入力する必要はありません。会社名の入力は省略します。

①画面右下の をクリックして、「ソフトキーボード」を表示させます。

②入力したい文字をクリックします。

文字が書いてあるボタンを、1回ずつ順にクリックします。

例：「ふじ」と入力するときは
ふ、し、゛の順にクリックします。



下線付きで表示されます。

③ Enter を1回だけクリックします。

文字の入力が完了します。

下線が消えます。

④文字の入力が終わったら、もう一度画面右下の をクリックして、「ソフトキーボード」を消します。

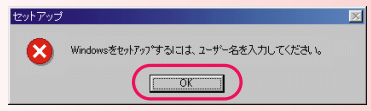
入力ができたら次のページへ

手順7の画面が出ないときは

マウスの練習を終わらせても手順7の画面が出ないときは、マウスを少し動かしてみてください。

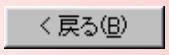
メッセージが表示されたときは

下のような画面が表示されたときは、「OK」をクリックしてください。



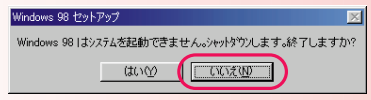
違う画面に変わってしまったときは

「使用許諾契約書」という画面が表示された場合、「戻る」ボタンをクリックすると、もう一度「ユーザー情報」の画面に戻ることができます。



「キャンセル」をクリックしたときは

下のような画面が表示されたときは、「いいえ」をクリックしてください。



文字が入力できないときは

入力したい欄にカーソル（｜）が点滅していることを確認してください。
カーソル（｜）がないときは、入力したい欄をクリックしてカーソルを表示させます。

入力する欄を変えるときは

入力したい欄をクリックして、カーソルを表示させます。

入力を間違えたときは

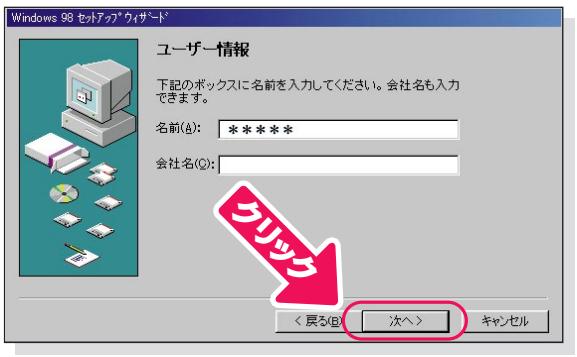
カーソル（｜）の左側の1文字を消すには：
BS をクリックします。

カーソル（｜）を左右に移動するには：
← または → をクリックします。

小さい文字を入力するときは

「ゃ」「ゅ」「ょ」「っ」などの小さい文字を入力するときは、小字 をクリックしてから、入力したい文字をクリックします。

8



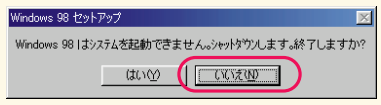
名前が正しく入力できたか確認し、

「次へ」をクリックします。

重要

「キャンセル」をクリックしないでください

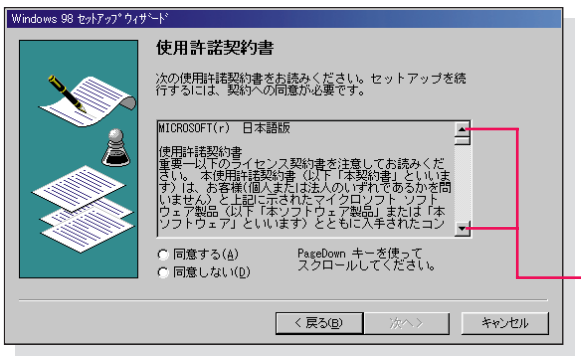
クリックすると、Windows98のセットアップが中止されます。「キャンセル」をクリックしてしまったときは、表示された画面で「いいえ」をクリックしてください。元の画面に戻ってWindows98のセットアップを続けられます。



電源が切れてしまったときは

セットアップを中止してパソコンの電源が切れてしまったときは、もう一度パソコン本体の電源スイッチを押し、手順5からやり直してください。

9



使用許諾契約書の内容をお読みください。

使用許諾契約書とは、Windows98をお使いになるうえでの契約内容を記述したものです。

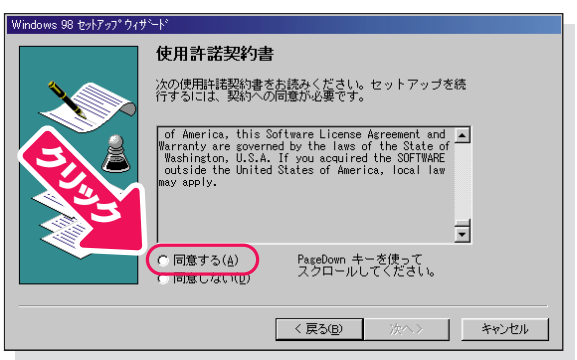
▼をクリックすると、文章を読み進めることができます。

▲をクリックすると、元に戻せます。

前の画面に戻りたいときは

「戻る」をクリックしてください。1つ前の画面に戻ります。 < 戻る(B)

10

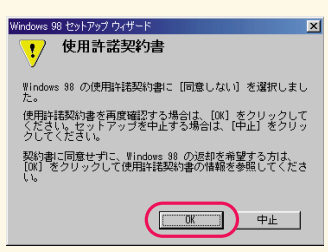


使用許諾契約書にご同意いただけるときは、「同意する」の左の○をクリックして、◉にします。

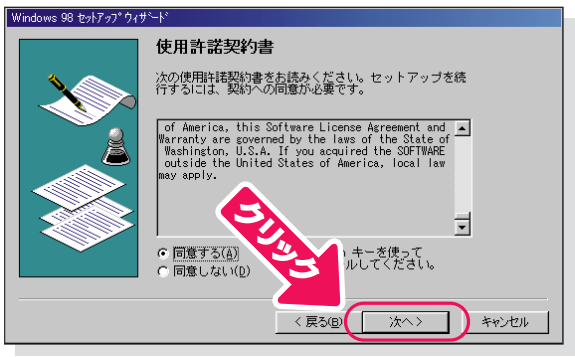
重要

「同意しない」をクリックしたときは

「同意しない」をクリックして進むと、Windows98のセットアップが中止されます。ご同意いただけないと、本パソコンはお使いになれません。元の画面に戻るには、表示された画面で「OK」をクリックしてください。

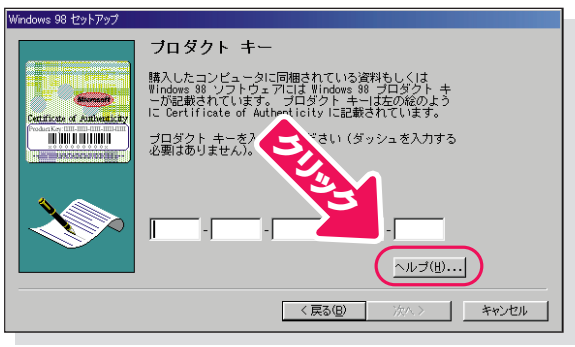


11



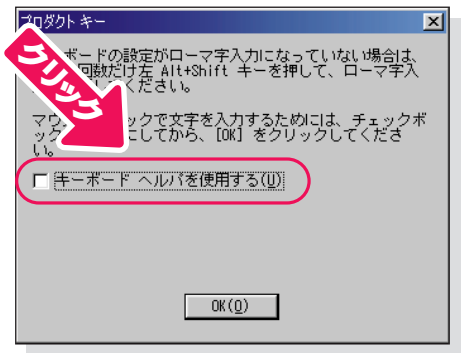
「次へ」をクリックします。

12



「ヘルプ」をクリックします。

13

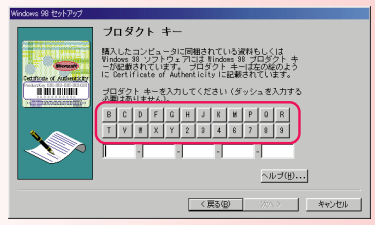


「キーボード ヘルパを使用する」の左の☐をクリックして、☑にします。

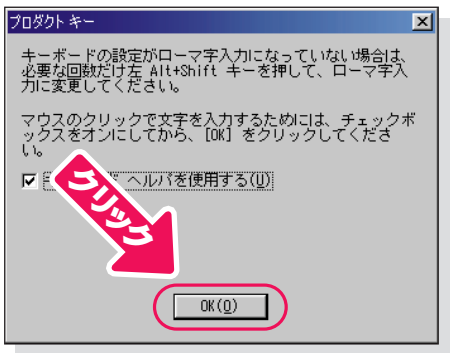
アドバイス

キーボードヘルパを使うと

「プロダクトキー」の画面にボタンが表示され、クリックして英数字を入力できるようになります。



14



「OK」をクリックします。

15

表紙は変更されることがあります

Windows98の『ファーストステップガイド』というマニュアルを用意します。

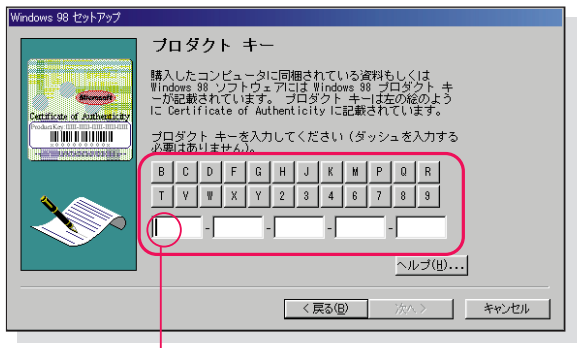
16

表紙にある「Product Key（プロダクトキー）」の英数字を確認します。

プロダクトキーは大切な番号なので、下の記入欄に書き写してください。

Product Key: □□□□□-□□□□□-□□□□□-□□□□□-□□□□□

17



カーソル（点滅している｜）の位置に英数字を入力できます。
カーソルがないときは、入力したい欄をクリックしてカーソルを表示させます。

プロダクトキーの英数字を入力します。

画面上のボタンをクリックして入力します。
キーボードから入力することもできます。

重要

『ファーストステップガイド』は大切に保管してください

何らかの原因でパソコンが動かなくなってしまったとき、もう一度Windows98のセットアップを行っていただくことがあります。その際にWindows98の『ファーストステップガイド』が必要になりますので、本書と共に大切に保管してください。

アドバイス

プロダクトキーとは？

プロダクトキーは、製品1つ1つに付けられたコード番号のことです。
『ファーストステップガイド』のプロダクトキーの欄に記載されている番号は、お客様固有のものですので、大切に保管してください。

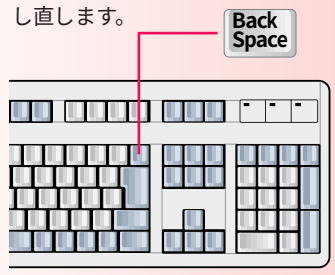
間違えやすい文字

以下の英数字は間違えやすいので注意してください。

0（ゼロ）と **O**（オー）と **D**（ディー）と **Q**（キュー）
8（ハチ）と **B**（ビー）
6（ロク）と **G**（ジー）
V（ブイ）と **Y**（ワイ）

英数字の入力を間違えたときは

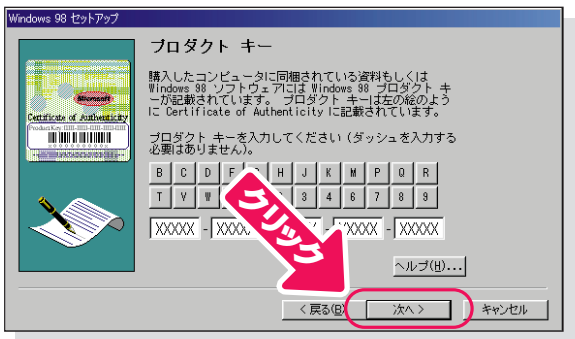
Back Space を押して英数字を消してから、入力し直します。
Back Space を押しても英数字が消えないときは、間違えた欄をクリックしてカーソルを表示させてから、英数字を入力し直します。



文字が入力できないときは

入力したい欄にカーソル（｜）が点滅していることを確認してください。
カーソル（｜）がないときは、入力したい欄をクリックしてカーソルを表示させます。

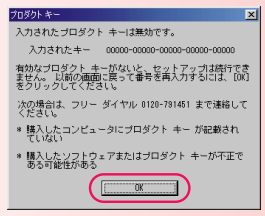
18



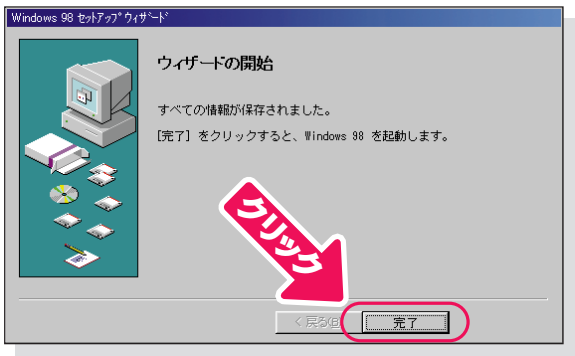
正しく入力できているか確認し、「次へ」をクリックします。

メッセージが表示されたときは

入力を間違えたまま「次へ」をクリックしてしまったときは、表示された画面で「OK」をクリックしてください。

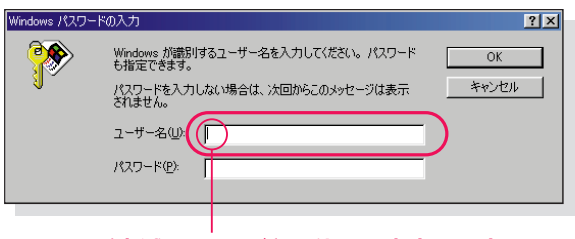


19



「完了」をクリックします。

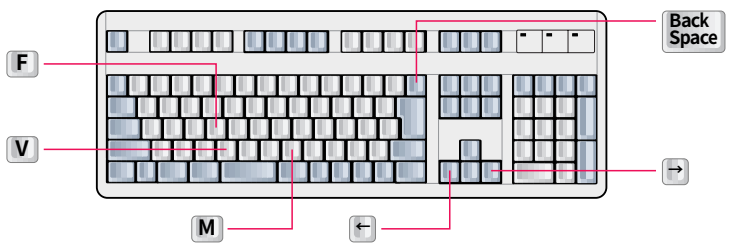
20



ユーザー名を英字で入力します。

ここでは「fmv」と入力してください。
F 、M 、V を順に押すと入力できます。
パスワードを入力する必要はありません。

カーソル（点滅している｜）の位置に文字を入力できます。



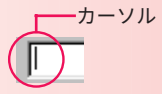
入力を間違えたときは

カーソル（｜）の左側の1文字を消すには：
Back Space を押します。

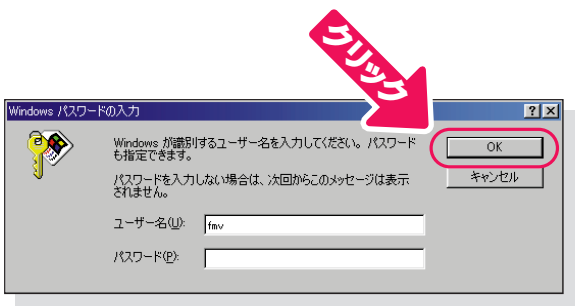
カーソル（｜）を左右に移動するには：
← または → を押します。

文字が入力できないときは

入力したい欄にカーソル（｜）が点滅していることを確認してください。
カーソル（｜）がないときは、入力したい欄をクリックしてカーソルを表示させます。



21

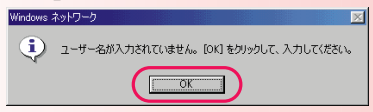


ユーザー名が正しく入力できたか確認し、

「OK」をクリックします。

メッセージが表示されたときは

下のような画面が表示されたときは、「OK」をクリックしてください。

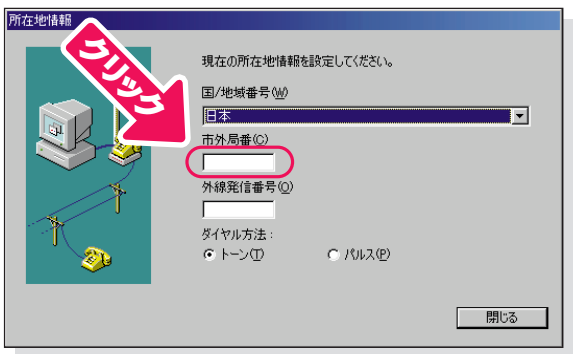


次の画面が表示されるまでお待ちください

22

「閉じる」をクリックします。

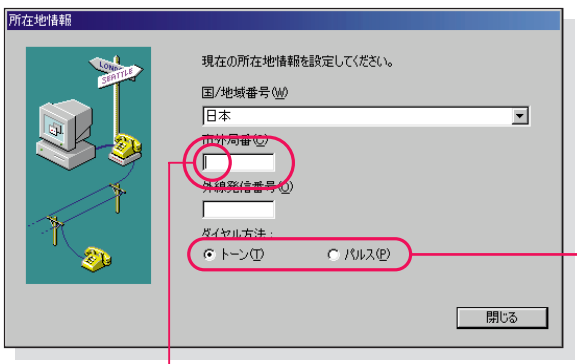
23



「市外局番」の下の空欄をクリックします。

クリックすると文字を入力するためのカーソルが表示されます。

24



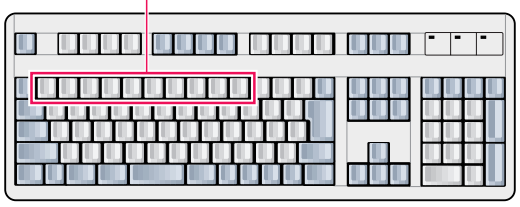
パソコンをお使いになる場所の市外局番を入力します。

電話回線の設定も確認してください。

インターネットなどに使う電話回線の種類を設定します。プッシュ回線の場合は、「トーン」にしておきます。ダイヤル回線をお使いになる場合は、「パルス」をクリックして◉にします。回線の種類がわからない場合は、「トーン」にしておいてください。

カーソル（点滅している｜）の位置に文字を入力できます。

数字キーで入力します。



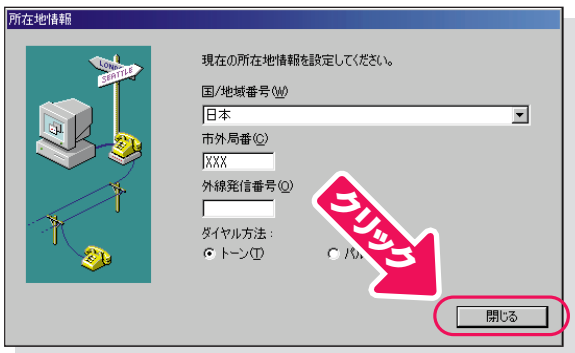
市外局番がわからないときは

適当な数字を入力して、次の手順に進んでください。
市外局番や電話回線の設定は、あとから変えることができます。詳しくは、3『はじめよう！インターネット』の「パソコンの所在地情報を変更する」をご覧ください。

数字が入力できないときは

「市外局番」の欄にカーソル（｜）が点滅していることを確認してください。
カーソル（｜）がないときは、クリックしてカーソルを表示させます。

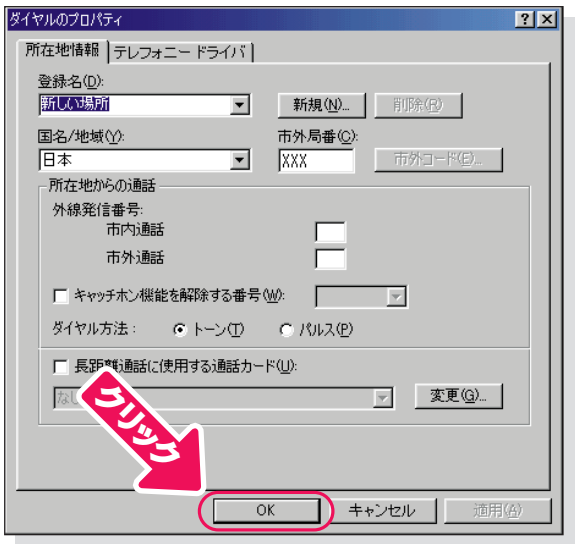
25



市外局番が正しく入力できたか確認し、

「閉じる」をクリックします。

26



「OK」をクリックします。

次の画面が表示されるまでお待ちください

27

画面が表示されたのを確認し、

「はじめよう！FMV」をクリックします。

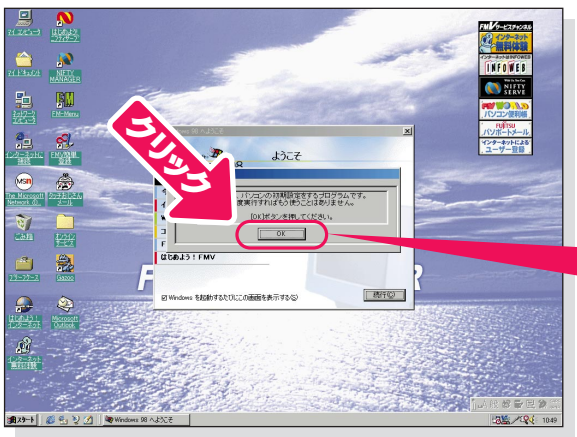
（これ以降の画面は、機種やモデルにより若干異なります）

アドバイス

ソフトキーボードが表示されたときは

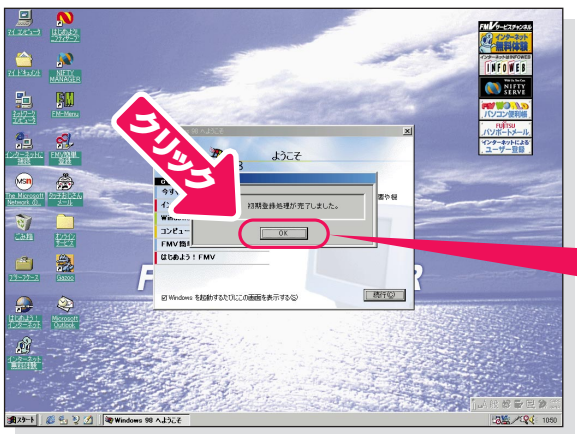
特に操作する必要はありません。そのまま本書の手順通りに、セットアップを進めてください。

28



「OK」をクリックします。

29



「OK」をクリックします。

画面が暗くなり、再び表示されます（再起動されます）。

次の画面が表示されるまでお待ちください

30

画面が表示されたのを確認し、

「Windows98を起動するたびにこの画面を表示する」の左の☑をクリックして、☐にします。

アドバイス

「Windows98へようこそ」画面について

「Windows98へようこそ」の画面を再び表示させるときは、4『困ったときのQ&A』の「Windows98へようこそ画面を表示させたい」をご覧ください。

31

×をクリックします。

これで、Windows98のセットアップは終わりです。

重要

FMV簡単登録について

「Windows98へようこそ」画面にある「FMV簡単登録」は、本パソコンのユーザー登録、アプリケーションのユーザー登録などを電話回線を使って簡単に行うものです。電源を入れたあとの画面（デスクトップ）にも同じものがあります。
詳しくは添付の冊子『かんたん！ユーザー登録』をご覧ください。

Windows98のセットアップが終わったら…

次のページへ
パソコン各部の名称を見てみよう！

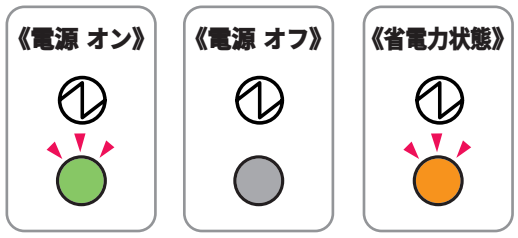
パソコン各部の名称

ここでは、最初に知っておきたいパソコン各部の名称と働きを紹介します。

パソコン本体周辺

●電源ランプ

パソコンの状態をあらわします。

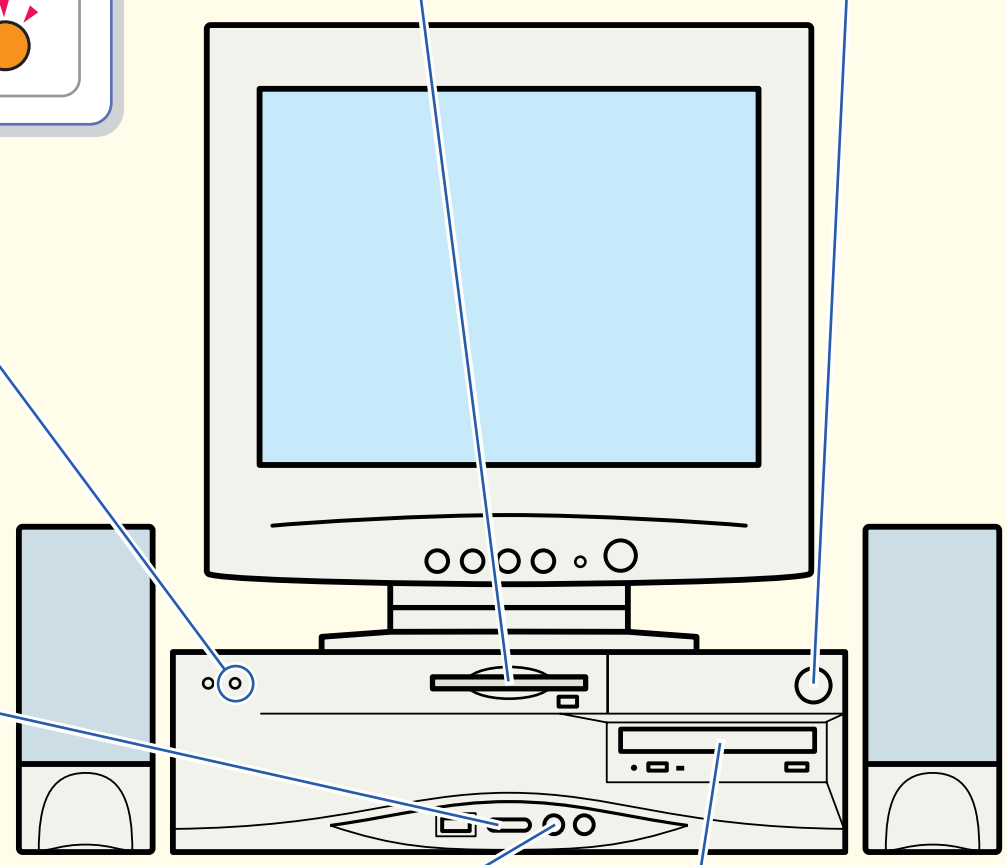


●フロッピーディスクドライブ

フロッピーディスクをセットします。

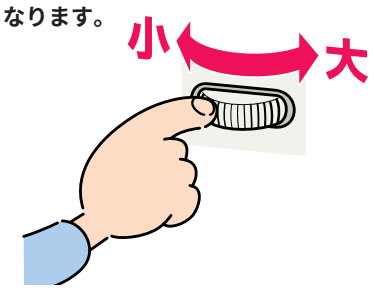
●電源スイッチ

パソコン本体の電源を入れるときに押します。



●音量ボリューム

右に回すと大きく、左に回すと小さくなります。

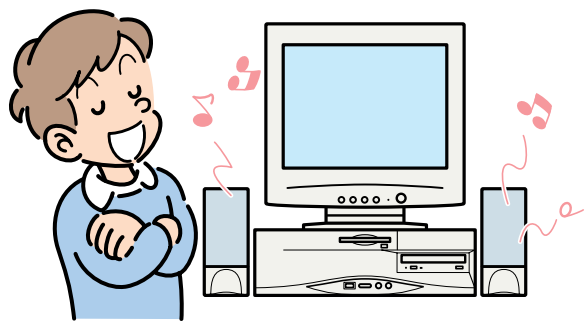


●ヘッドホン端子

市販のヘッドホンを接続します。

●CD-ROMドライブ

CD-ROMや音楽CDをセットします。



パソコン各部の名称を確認したあとは…

次のページへ

電源の切りかたと入れかたを覚えよう！

電源の切りかたと入れかたを覚える

一般の家電製品と大きく違います。とても重要なので正しい方法を覚えてください。

電源を切る前の確認をする

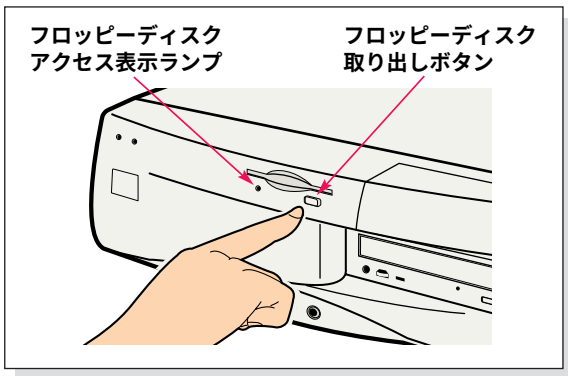
パソコンにフロッピーディスクやCD-ROMが入っている場合は、電源を切る前に取り出しておきます。

⚠注 意

フロッピーディスク／CD-ROMを取り出すときは、フロッピーディスクドライブ／CD-ROMドライブの差し込み口またはトレーに指などを入れないでください。けがの原因となることがあります。

フロッピーディスクが入っている場合

1



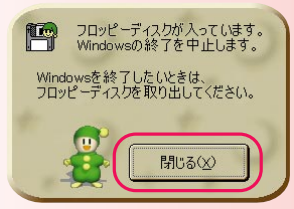
フロッピーディスクアクセス表示ランプが消えていることを確認し、

フロッピーディスク取り出しボタンを押して、フロッピーディスクを取り出します。

アドバイス

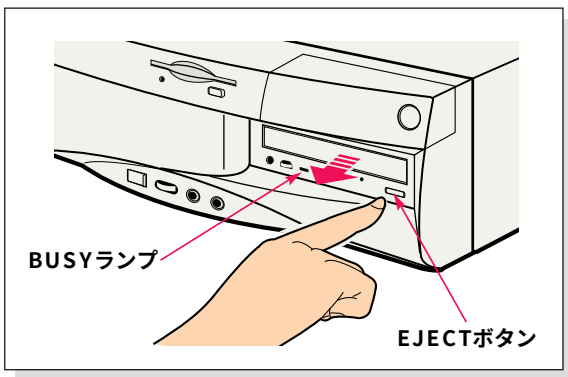
フロッピーディスクを入れたままだと…

パソコンの電源を切るときにエラーメッセージが表示されます。「閉じる」をクリックし、左の手順に従ってフロッピーディスクを取り出してください。



CD-ROMが入っている場合

1



BUSYランプが消えていることを確認し、

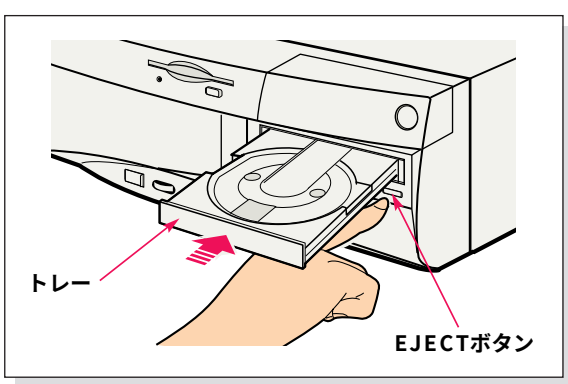
EJECTボタンを押して、CD-ROMを取り出します。

アドバイス

CD-ROMを入れたままだと…

パソコンの電源を切ってしまうと、CD-ROMや音楽CDは取り出せません。

2



CD-ROMを取り出したら、

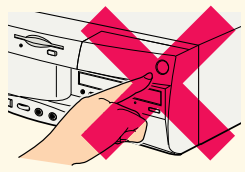
EJECTボタンを押して、トレーを元に戻します。

電源の切りかた

重要

電源スイッチで電源を切らないでください

パソコン本体の電源スイッチで電源を切ると、故障などの原因となります。

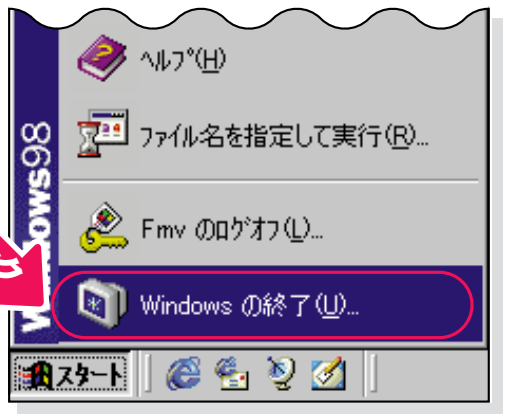


1

（この画面は、機種やモデルにより若干異なります）

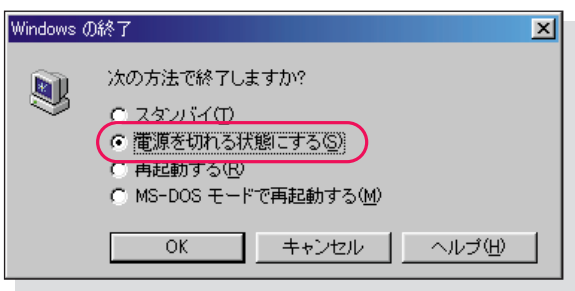
「スタート」ボタンをクリックします。

2



「Windowsの終了」をクリックします。

3

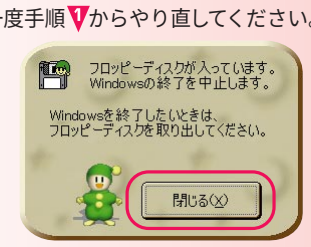


「電源を切れる状態にする」の左が◉になっていることを確認します。

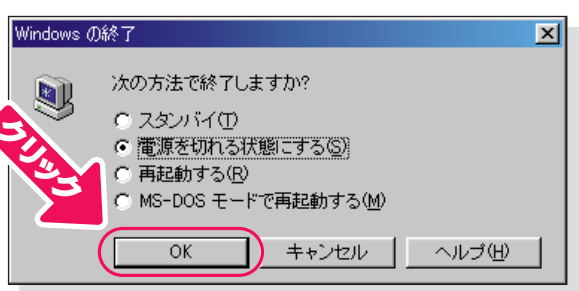
○になっているときは、クリックして◉にします。

メッセージが表示されたときは

フロッピーディスクを入れたまま電源を切ろうとすると、下のような画面が表示されます。「閉じる」をクリックしてからフロッピーディスクを取り出し、もう一度手順1からやり直してください。



4



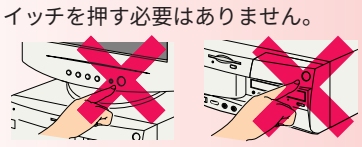
「OK」をクリックします。

しばらくすると、パソコン本体とディスプレイの電源が自動的に切れます。

アドバイス

電源スイッチは押さないでください

パソコン本体とディスプレイの電源スイッチを押す必要はありません。



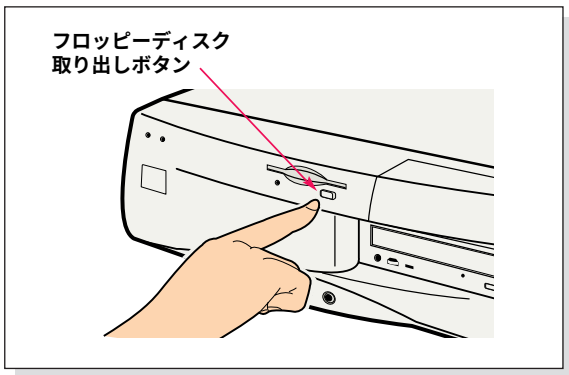
電源の入れかた

重要

電源を入れるときの注意

電源を切ったあとは、次に電源を入れ直すまで、10秒ほどお待ちください。

1



フロッピーディスクが入っていないことを確認します。

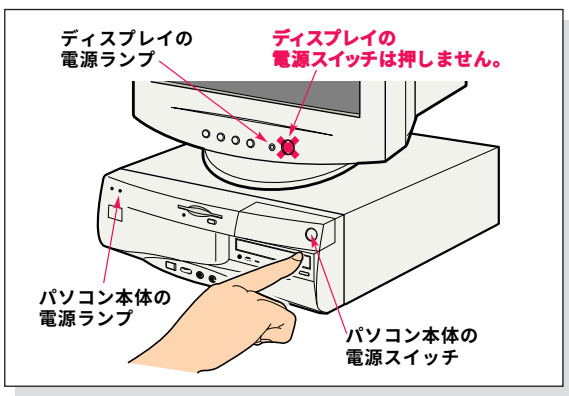
フロッピーディスクが入っているときは、フロッピーディスク取り出しボタンを押して、取り出します。

アドバイス

フロッピーディスクを入れたままだと…

パソコンの電源を入れたときにエラーメッセージが表示されることがあります。エラーメッセージが表示されたときは、フロッピーディスクを取り出して、Enter を押してください。

2



パソコン本体前面にある電源スイッチを押します。

パソコン本体とディスプレイの電源ランプが点灯し、画面にさまざまな文字などが表示されます。そのまま、しばらくお待ちください。

アドバイス

ディスプレイの電源スイッチについて

2回目に電源を入れるときからは、ディスプレイの電源スイッチを押す必要はありません。
押してしまったときは、もう一度スイッチを押して電源を入れ直してください。

次の画面が表示されるまでお待ちください

3

（この画面は、機種やモデルにより若干異なります）

画面が表示されたのを確認します。

英語のメッセージが表示されたときは

英語のメッセージが表示されたままでWindows98が始まらないときは、『FMV 本体＆オプションガイド』の「BIOSが表示するメッセージ一覧」をご覧ください。

電源の切りかたと入れかたを覚えたら…

次のページへ
「かるがるパソコン入門」を使ってみよう！

パソコンの基本操作を覚える

CD-ROM『かるがるパソコン入門』を使って、パソコンの基本操作を覚えましょう。

CD-ROM『かるがるパソコン入門』を用意する

1

添付のマニュアル1『かるがるパソコン入門』を用意します。

2

CD-ROM『かるがるパソコン入門』を取り出します。

最後のページに付いています。

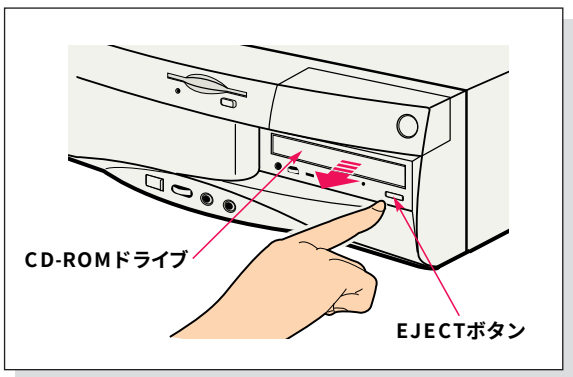
CD-ROMをパソコン本体に入れる

注 意

けが

CD-ROMをセットするときは、CD-ROMドライブのトレーに指などを入れないでください。
けがの原因となることがあります。

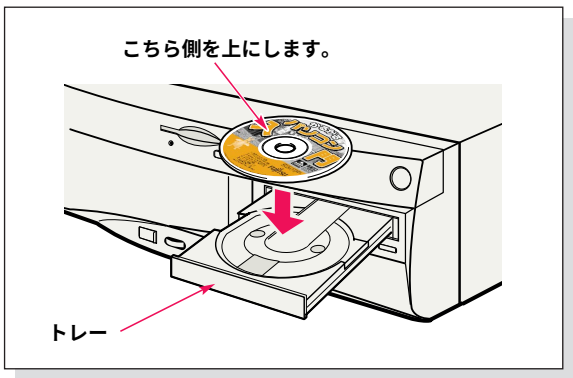
1



パソコン本体前面のEJECTボタンを押します。

ボタンを押すと、トレーが出てきます。

2



『かるがるパソコン入門』の文字が書いてある面を上にして、CD-ROMをトレーに置きます。

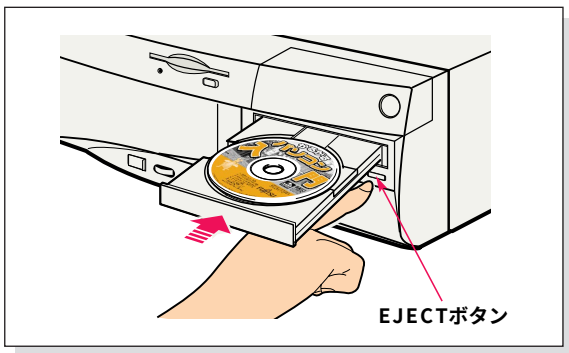
トレーにしっかり収まるように置いてください。

アドバイス

電源は入っていますか?

CD-ROMは、パソコンの電源が入っていないと使えません。下のような画面が表示されているか、確認してください。

3



EJECTボタンを押して、トレーを戻します。

最初の画面が表示されるまで、そのまましばらくお待ちください。

重要

マウス操作を行わないでください

最初の画面が表示されるまで、マウス操作を行わないでください。

しばらくすると…

最初の画面が表示され、音楽が鳴り始めます。

これが『かるがるパソコン入門』の画面です

万一の場合に備えて

本パソコンに添付されている「リカバリCD-ROM起動ディスク」は、突然のアクシデントに備えて用意されている大切なフロッピーディスクです。
パソコンに慣れてきたら、6『パソコンをふりだしにもどす本』をご覧になり、必ずリカバリCD-ROM起動ディスクのコピー（作業用）を作成するようにしましょう。

MEMO

取扱説明書

B3FH-4841-01-00

発 行 日　1999年1月

発行責任　富士通株式会社

Printed in Japan

●本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
●本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
●無断転載を禁じます。　●落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。　Ⓢ 9901-1

パソコンをお使いになるうえで

ユーザー登録をしましょう

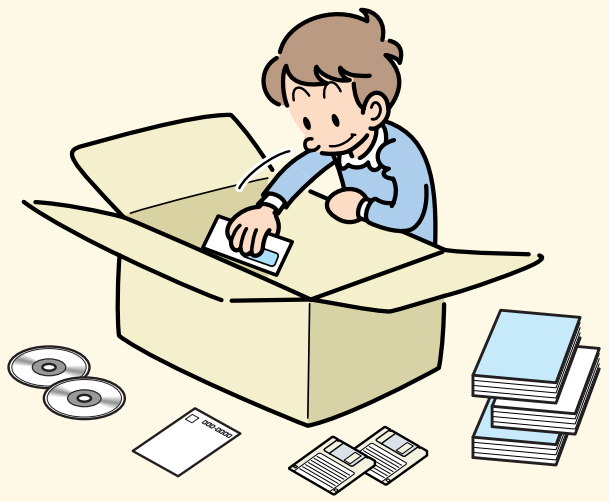
ユーザー登録をしていただくことで、お知らせや製品情報などをお届けします。保証書の封筒に入っている「ユーザー登録カード」をご覧になり、早めにユーザー登録を行ってください。
ユーザー登録には、4種類の方法があります。

- **パソコン通信（フリーダイヤル）で登録する「オンラインユーザー登録」**
- **インターネットのホームページで登録する「インターネットユーザー登録」**
- **添付のハガキで登録する「ハガキによるユーザー登録」**
- **専用シートをFAXで送信する「FAXユーザー登録」**

特に、パソコンの近くに電話回線がある場合には、「オンラインユーザー登録」をお勧めします。
オンラインユーザー登録を使うと、パソコンと電話回線を利用して、簡単にユーザー登録が行なえます。フリーダイヤルを利用しますので、電話料金はかかりません。
また、ここで入力した氏名や住所などは、インターネットプロバイダ（InfoWeb）への加入契約やFMVソフトウェア登録などに引き継がれますので、同じ情報を何度も入力する必要がなくなります。
オンラインユーザー登録について詳しくは、添付の冊子『かんたん！ユーザー登録』をご覧ください。

添付品は保管しましょう

CD-ROMやフロッピーディスク、保証書などの添付品は、なくさないように大切に保管しましょう。



マニュアルを読みましょう

どうすれば何ができるのか、どうやって使っていけばいいのか、そしてやってはいけないことなど、マニュアルには役立つ情報がいっぱいです。

ちきゅうにやさしい みどりをまもる

このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。